



国土交通省

高田河川国道事務所

記者発表資料

令和 8 年 9 月 3 0 日
配布：上越記者クラブ
扱い：配布後解禁

あめ てん

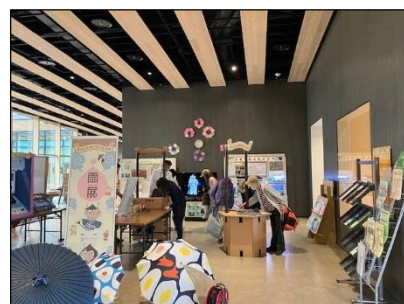
雨展

～今年はユートピアくびき希望館で開催～

この巡回企画展では、これまで博物館の企画展などでもとりあげられることの少なかった「雨」について、「あらぶる雨」と「めぐみの雨」に注目し新たな工夫をとりいれた方法で紹介します。

皆さんがふだん見ているのとは違った視点から、あらぶる雨、めぐみの雨の旅にお連れします。

あわせて上越地域で過去に発生した水害の様子など、防災・減災に関するパネルも展示します。



昨年度の「雨展」開催の様子
(高田城址公園オーレンプラザ)

展示期間：令和8年10月7日(水)9:00 ～ 12日(月・祝日)12:00
(展示期間中に休館日なし)

展示会場：ユートピアくびき希望館(上越市頸城区百間町716番地)
1F 入口フロア

お問い合わせ先

河川副所長 小野 伊佐緒 TEL：025-523-3136(代表) 内線 208

事業対策官 西澤 和宏 FAX：025-526-0411(代表)



国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所

〒943-0847 上越市南新町3番56号
<https://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>



高田かわこく
ホームページ



高田かわこく
X

雨と聞くと皆さんはどんなことを思い浮かべますか。
ザーザー、冷たいなど、耳や肌から伝わる感覚でしょうか。
洪水によって被害を受けたこと、雨のおかげで水不足が解消したことを思い出す人も
いるかもしれません。
住んでいる地域、仕事によっても想像することは人それぞれ異なるようです。
雨は身近な存在ですが、とても大きな力を持っています。
時には猛威を振るい、私たちの暮らしに大きなダメージを与えます。
一方、私たちの暮らしに欠かせない水を供給し、日々の生活を支えてくれています。
ナビゲータは、カミナリとともに天空から舞い降りてきたアラドラゴ、メグドラゴほか、7人
の雨の神様たち。
それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、雨と防災など、
様々なトピックをとりあげて見せてくれます。

展示物

番号	種別	内容	単位	数量
1	看板	雨展のぼり	枚	2
2	パネル	(A) 雨展概要説明	枚	1
		(B) 雨の降るメカニズム	枚	1
		(C) 雨を利用しよう	枚	1
3	実験模型	雨量計	台	1
4	クイズ	流域治水早押クイズ	台	1
		流域治水早押クイズ	台	1
5	プリント	あめちしき	台	1
6	映像モニター	(A) 近年の豪雨による河川の増水	台	1
		(B) あめ音・みず音コレクション	台	1
7	楽器	あめ音・みず音	台	1
8	インタラクティブ映像	ひかりあめ・たまるたまる	台	1
9	標本	(A) 雨と生き物たちの不思議な関係	台	1
		(B) 雨粒標本	台	1
10	グッズ陳列	防災グッズ	台	1



3 実験模型 雨量計



7 楽器 あめ音・水音



9 標本 雨と生き物たちの不思議な関係